

新入学児童に対する「黄色いワッペン」の寄贈について

子どもを交通事故から守るため、株式会社みずほ銀行、明治安田生命保険相互会社、損害保険ジャパン株式会社および第一生命保険株式会社から、「黄色いワッペン」を寄贈いただくことになりました。

このたび、その寄贈式を行いますので、お知らせします。

1 趣旨

「黄色いワッペン」の贈呈事業は、交通事故が深刻な社会問題であった昭和40年にわが子を交通事故で失った母親が、当時の内閣総理大臣あてに交通事故の撲滅を訴えた新聞記事をきっかけに始まり、今年で59年目を迎える社会貢献活動です。

株式会社みずほ銀行、明治安田生命保険相互会社、損害保険ジャパン株式会社および第一生命保険株式会社が、子どもたちが交通安全に関心を持ち、保護者はもとよりドライバーに対しても注意を喚起することで、交通事故防止に役立つよう、ワッペンを全国の新入学児童に寄贈されるもので、警察庁交通局、警視庁、全国連合小学校長会、全日本交通安全協会等の賛同を得て実施されています。

この春も、千葉市の小学校・特別支援学校に入学する児童約7,000人に寄贈されます。

また、これには交通事故傷害保険が付いており、ワッペンを付けた児童が登下校の際に万一の事故にあった場合、最高50万円の保険金が支払われます。

2 日時

令和5年3月29日（水）16:00から

3 場所

市役所（新庁舎）高層棟10階 教育長室

4 式次第

- (1) 出席者紹介
- (2) 寄贈者代表者挨拶（みずほ銀行千葉支店 支店長）
- (3) 目録贈呈
- (4) 教育長挨拶
- (5) 記念撮影

5 出席者

株式会社みずほ銀行千葉支店	神山 博之	支店長
明治安田生命保険相互会社千葉支社	橋本 守世	支社長
損害保険ジャパン株式会社千葉支店	福井 圭	支店長
第一生命保険株式会社千葉総合支社	池上 茂樹	支社長
千葉市教育委員会 教育長	磯野 和美	

6 取材について

取材を希望される方は、3月28日（火）16:00までに保健体育課（245-5941）へご連絡ください。